

授業・単元づくり編 「教材研究の方法」

独立行政法人教職員支援機構

チーフ研修プロデューサー 新名主 洋一



独立行政法人教職員支援機構

「教材研究」とは

教材に含まれる価値を明確にし、指導方法を決定していくこと

充実した
教材研究

- (1) 教材価値の明確化
- (2) 目標と内容の設定
- (3) 指導方法の決定

良い授業

- ・ 本時の目標を達成
- ・ 子供が学習内容をしっかり理解
- ・ 学ぶ楽しさを子供が実感 等

(1) 教材価値の明確化

教材の価値の明確化

- ・教材の学ぶ価値（魅力）はどこにあるのか。
- ・この教材でどんなことが教えられそうか。 等

(例)

多面的・多角的に捉える

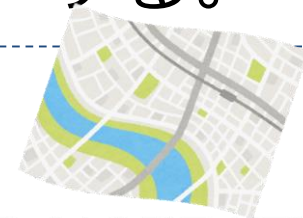
国語（物語）

- ・物語そのもの（情景、表現）を楽しむ。
- ・言葉を調べる。
- ・同じ作者の別な作品を読む。



社会（〇〇市の様子）

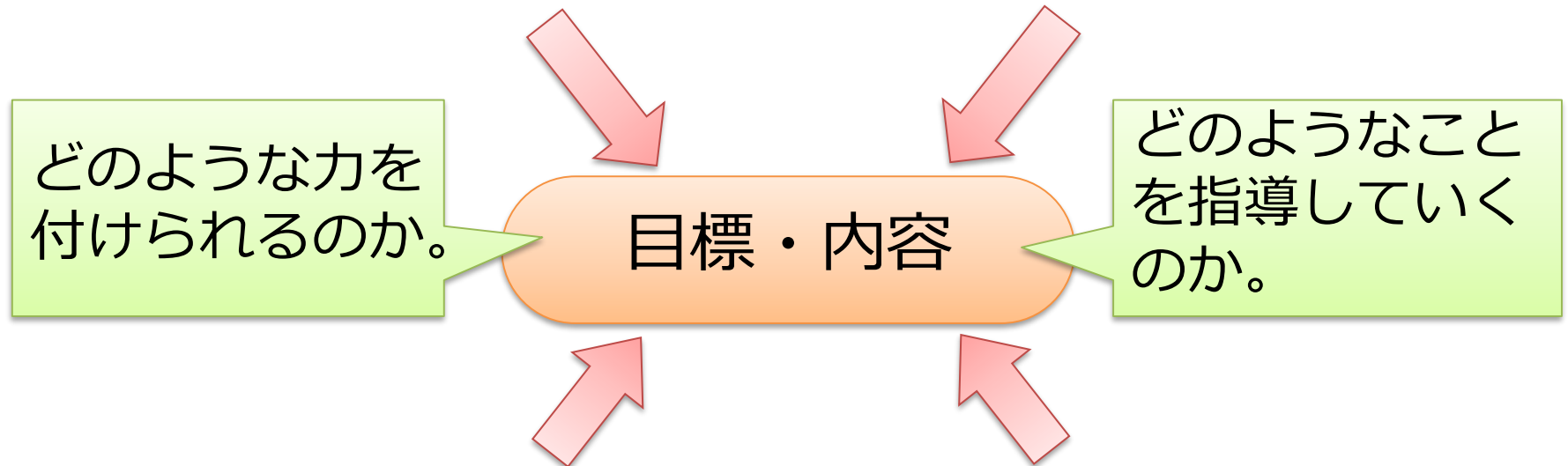
- ・市の特色を調べる。
- ・市を地理的、歴史的観点から調べる。
- ・実際に行ってみる。
- ・インタビューする。



(2) 目標と内容の設定

- ① 学習指導要領の確認
- ・ 該当する教科の目標
 - ・ 各学年の目標と内容

- ② 年間指導計画の確認
- ・ 教育課程上の位置付け
 - ・ 他教科との関連



- ③ 児童の実態把握
- ・ 学習状況
 - ・ 学習内容の理解

- ④ 教師用指導書の確認

等

(3) 指導方法の決定①

単元指導計画の作成

- ・内容をどのような順序で指導していくか。
 - ・どの程度、時間をかけて指導していくか。
 - ・どのような方法で指導するか。
 - ・どこで、何を評価するのか。
- ⇒「年間指導計画」「教師用指導書」を参考に

【作成の際に参考となる資料】

- ・インターネット上の資料
(各自治体の教育センターの資料)
- ・他教科書との比較
- ・専門書

※あくまでも参考に

(3) 指導方法の決定②

毎時間の授業の計画（本時案）

- ・ 本時のねらい（目標）の設定
- ・ 導入→展開→終末の流れ
- ・ 具体的な学習活動の設定
- ・ 資料の作成
- ・ 発問計画、板書計画

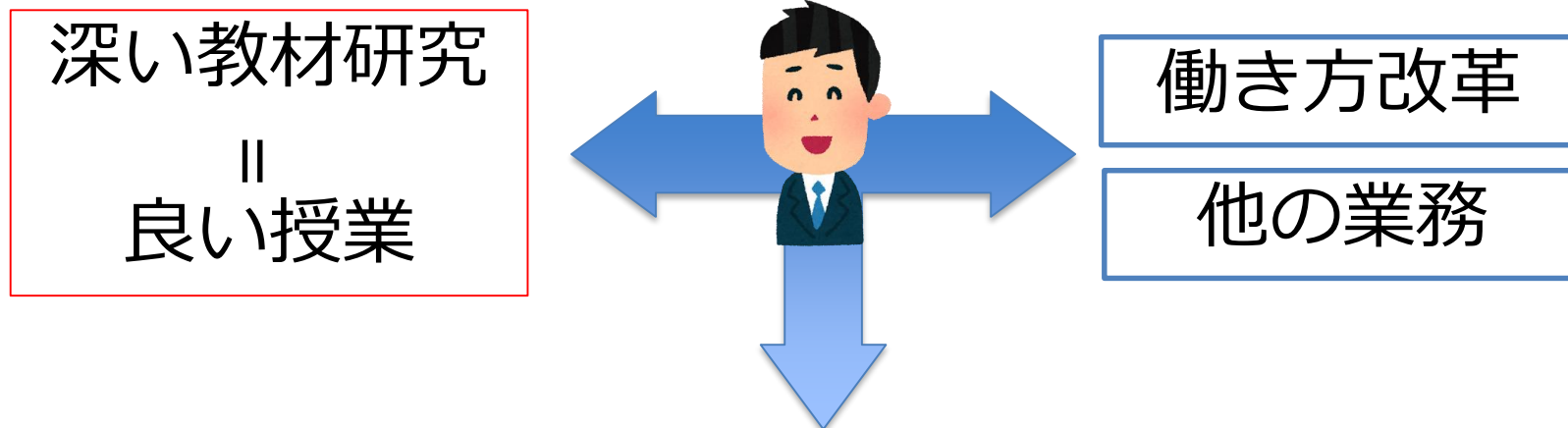
- ・ 主体的・対話的で深い学びが実現できるか。
- ・ 本時のねらいは達成できるか。

【作成の際に参考となる資料】

- ・ インターネット上の資料
（各自治体の教育センターの資料）
- ・ 書籍
- ・ 他の先生の授業

※あくまでも参考に

計画的な教材研究



計画的な教材研究

- 単元指導計画を重視
- 重点的に教材研究に取り組む単元を決めておく。
- 多くの資料を効果的に活用
- 他の先生方に相談

おわりに

指導力の向上 = 学び続ける教師

